

# ニッポンハムグループの ESG取り組み

2021年1月12日  
日本ハム株式会社

## ニッポンハムグループの環境 [E] ・ 社会 [S] の取り組み

- ・ 宮階 定憲 日本ハム株式会社 取締役常務執行役員

## ニッポンハムグループのコーポレートガバナンス [G]

- ・ 岩崎 淳 日本ハム株式会社 社外取締役

## ニッポンハムグループの環境 [E] ・ 社会 [S] の取り組み

- ・ 宮階 定憲 日本ハム株式会社 取締役常務執行役員

## ニッポンハムグループのコーポレートガバナンス [G]

- ・ 岩崎 淳 日本ハム株式会社 社外取締役

# 1 : ニッポンハムグループのサステナビリティ

- P5 中期経営計画2020
- P6 グループサステナビリティ方針
- P7 CSR 5つの重要課題とSDGsとの関係
- P8 次期中計経営計画に向けて
- P9 サステナビリティ推進体制

# 2 : 具体的な取り組み

- P12 気候変動への対応
- P13 水リスクへの対応、廃棄物削減の取り組み
- P14 廃棄物削減・有効活用の取り組み
- P15 CSR調達
- P16 持続可能なたんぱく質の供給
- P17 食物アレルギーの取り組み
- P18 人財

# 1. ニッポンハムグループのサステナビリティ

## 中期経営計画2020概要

テーマ

未来につなげる仕組み作り

経営  
戦略

経営方針

- ① 既存事業の効率化による収益力の強化
- ② 消費者との対話を通じた価値の創造
- ③ 食の未来の構想/実現のための技術力強化・育成
- ④ 海外市場展開のギア・チェンジ
- ⑤ 持続可能性（サステナビリティ）の追求

機能  
戦略

① 戦略立案・推進

② 事業の持続  
可能性強化

③ 社内外発信

基盤

「高次元の品質No.1経営」

**ニッポンハムグループは、  
CSRの5つの重要課題と  
強みを最大限に活かした事業活動を  
連動させることにより、  
持続可能な社会の実現に貢献する。  
社会的価値と経済的価値の創出を行い、  
持続的に存在意義を高め、  
時代を超えて選ばれ続ける企業を目指す。**

**社会課題の解決**

**事業への貢献**

**両立が“ニッポンハムグループのサステナビリティ”**

事業の強みを生かして「CSRの5つの重要課題」に取り組み、より良い社会に向けた国際的な目標であるSDGsへの貢献を目指します。



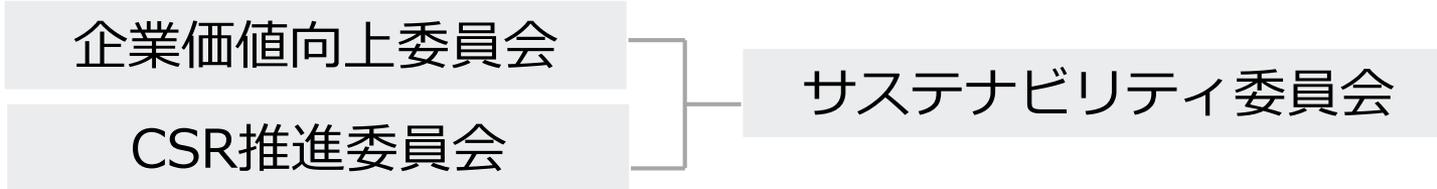
「CSRの5つの重要課題」の中心的対象となるSDGsの目標を紐づけています

来期スタートの次期中期経営計画に合わせ、現在下記に取り組んでいます。

- **重要課題の見直し**
- **重要課題における取り組みテーマの設定**
- **テーマに沿った施策とKPIの設定**
- **2030年時点での環境中長期目標の策定  
(CO2、水資源、廃棄物)**

今期、組織変更を行い、サステナビリティ体制を強化。

●サステナビリティ委員会発足



●CSR推進部 → サステナビリティ部

<推進体制>



## 2. 具体的な取り組み

## ■ 環境 [E] の取り組み

P12 気候変動への対応

P13 水リスクへの対応、廃棄物削減の取り組み

P14 廃棄物削減・有効活用の取り組み

## ■ 社会 [S] の取り組み

P15 CSR調達

P16 持続可能なたんぱく質の供給

P17 食物アレルギーの取り組み

P18 人財

## TCFDの提言に賛同

2020年6月にTCFDの提言に賛同。

リスクと機会を定量と定性で把握。現在リスク分析に関する作業を開始。来期前半にはシナリオ分析をスタート予定。



## 環境中長期目標の策定

2030年時点での環境中長期目標を策定。  
(CO2、水資源、廃棄物) 【公表は5月予定】

## 家畜由来の温室効果ガス削減

豪州の牛肥育農場 (Whyalla Beef) では飼料補助剤によるメタン生成菌の代謝阻害を研究。  
国内では豚ふんにおけるメタン削減方法について、調査を実施。

## CO2削減の取り組み

### LEDへの切り替え

グループの国内事業所 (自社物件対象) の照明を原則としてLEDへ順次切替え。

【2021年3月末目途】

### ハイブリッド車への切り替え

国内で使用する営業用途のガソリン車 (トラック、軽自動車などを除く) を原則ハイブリッド車へ順次切替え。 【2021年3月末目途】

### 太陽光パネルの設置

再生可能エネルギーを活用していくために、国内の拠点で太陽光パネルを設置。



協同食品(株)

### 水リスクへの対応

#### リスクスクリーニング

WRI Aqueduct<sup>※</sup>による国内外の工場立地地域のリスクスクリーニングを実施。

日本国内にはリスクの極めて高い地域はなし。海外では水リスクの高い地域に立地している工場があることから更なる調査が必要。

※世界資源研究所（WRI）の提供する水リスク評価ツール

### 廃棄物削減の取り組み

#### 環境投資

##### 廃棄物の減容・エネルギー転換

工場内で発生する廃棄物の減容、エネルギー転換を推進。

- ・廃油ボイラー
- ・廃プラスチックのサーマル利用

### 廃棄物削減の取り組み

#### 容器包装の削減

##### 容器包装簡易化

製品トレーの廃止や形状変更による削減、外装の縮小、フィルムの薄肉化・軽量化等の容器包装簡易化により、プラスチック使用量の削減を推進。



**トレイがなくなりました!**  
製品全体のプラスチック重量が  
45%減りました。(2019年従来品と比較)

使用プラスチック重量  
45%減

##### 再生PETやバイオマス素材への変更

PET再生材料や植物由来原料インク、バイオマス由来フィルムの使用を推進。



(裏面)

●本品には下記のような包材を使用しています。



## 廃棄物削減の取り組み

### 食品ロスの削減

#### 現状把握

食品ロス削減に向けて、グループ内での考え方の統一、発生量の把握に取り組む。

#### 消費期限の延長

豪州の食肉処理工場は世界最高水準の衛生管理体制を確立することで、通常冷蔵で77日の牛肉の消費期限を100日に延長。



#### コンシューマ商品の小分け

一度に食べきれないというお客様の声を受け、「アンティエ」は1パック8本入りを4本入り×2セットの小分けタイプに変更。



## 廃棄物有効活用の取り組み

### 資源循環

#### 機能性素材

肉へと加工する段階で発生する様々な副産物（骨、皮など）も資源として活用。骨等からエキスを抽出して販売、皮や軟骨などからコラーゲン等の機能性素材を抽出し商品化。



#### 排せつ物の肥料化

豚・鶏などの排せつ物を肥料や燃料などに加工し、有効に活用。



#### バイオマス発電

日本ホワイトファーム(株)は宮崎県で共同出資による日本初の鶏ふん発電事業を展開。



## CSR調達

### ニッポンハムグループCSR調達方針

2017年4月に「ニッポンハムグループCSR調達方針」「ニッポンハムグループ CSR調達ガイドライン」を制定。

### サプライヤーへのガイドラインの説明とセルフチェック実施への協力要請

[セルフチェックシートの内容]

法令・社会規範の遵守、商品・サービスの品質・安全性、人権の尊重、労働安全衛生、環境保全

[対象]

2019年度	国内の主原料サプライヤー (仕入金額の80%に相当)
2020年度	国内の副資材サプライヤー 海外の主原料・副資材サプライヤー (ともに仕入金額の60%に相当)

## RSPO加盟

2020年8月RSPOに加盟。  
2030年までに持続可能なパーム油の調達比率100%を目指す。



## 人権

### ニッポンハムグループ人権方針

2020年12月に「ニッポンハムグループ人権方針」を制定。

### CSR調達

CSR調達のセルフチェックシートで人権関係を14項目設定。

### 人権デューデリジェンス

業務監査やコンプライアンスヒアリング等の既存の仕組みを活用し、人権方針に照らし合わせ人権デューデリジェンスを推進。

## アニマルウェルフェア

### NPO法人との意見交換

2020年2月に認定NPO法人アニマルライツセンターとアニマルウェルフェアに関する意見交換を実施。

### 豚舎のフリーストール対応

北海道の2農場にて妊娠時のフリーストール化を実施。今後新規農場については、同様の方向で進める。

## たんぱく質の選択肢の拡大

### 培養肉【研究段階】

動物性の家畜や魚の細胞を培養し原料に使用した模擬肉製品。

ベンチャー企業と共同研究を実施。まだ研究開発段階であり、コストと味の課題クリアに時間がかかる見込み。



### 植物肉 (Plant Based Meat)【商品化】

食肉を使わずに大豆などの植物性由来食品で肉の食感や風味を再現したもの。

2015年から業務用での提供を開始し、2020年3月に「NatuMeat」5アイテム発売。2021年3月にリニューアルし、8アイテムに拡大予定。

### 代替肉

大豆ミート以外の代替肉の研究開発も推進。

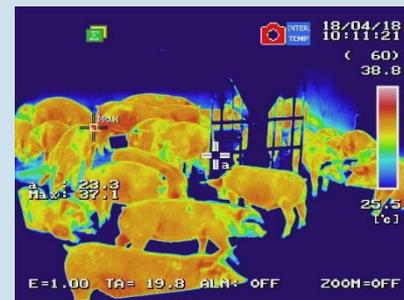


## 畜産業への貢献

### スマート養豚プロジェクト

豚舎にカメラやセンサーを設置し、データ分析をAI画像診断プログラムにより少人数で生産性の高い農場運営を目指す。

NTTデータグループとの共同プロジェクト。2018年12月から開始し、現在2農場で検証中。2021年度中の実用化を目指す。



## 研究開発

食品企業としていち早く1996年から研究開発を開始。

### 検査キット

食物アレルギー表示制度の導入に際して現・厚生労働省の委託研究に参画し、2002年に検査キット「FASTKITエライザシリーズ」を開発。その後も改良を重ね、現在は多くの食品メーカー、公的な検査機関で食の安全を見守るツールとして使用されている。



## 情報発信

### 公益財団法人ニッポンハム食の未来財団

2015年設立の食物アレルギーに特化した公益財団法人。研究助成、食物アレルギーに関わる方のQOL(quality of life)向上を目指したイベント及び啓発活動等を実施。

### プロジェクトA

食物アレルギー配慮商品を展開しているオタフクソース(株)、(株)永谷園、ハウス食品(株)、当社で取り組む「食物アレルギー協同取り組み」。「食物アレルギーの有無にかかわらず、みんなで食事をおいしく楽しめる社会の実現」を目指す。



## 対応商品の製造・開発

### みんなの食卓シリーズ

1997年に「アピライト」シリーズを発売後、2004年に量販店向けの「みんなの食卓シリーズ」（畜肉製品）を発売。2009年には主食となる「米粉パン」を発売し、ラインナップを拡充。特定原材料7品目を持ち込まない食物アレルギー専用工場（東北日本ハム）にて製造。



### 米粉パンの海外販売

北米最大のグルテンフリー認証団体であるGFCOにおいて、グルテンフリーの認証を取得。（グルテン含有量10ppm未満）伸長する北米市場を中心に、日本から米粉パンを輸出し、販売を進める。



※パッケージデザインは変更する可能性があります

## 生産性・創造性を高めるための人事戦略

### 働き方改革

コロナ禍においても従業員が生き生きと活躍できる職場に向けて多様な働き方を加速。  
働き方改革Ver.2では創造性を発揮できる人財を育成し、従業員エンゲージメントを強化。



## ニッポンハムグループの環境 [E] ・ 社会 [S] の取り組み

- ・ 宮階 定憲 日本ハム株式会社 取締役常務執行役員

## ニッポンハムグループのコーポレート・ガバナンス [G]

- ・ 岩崎 淳 日本ハム株式会社 社外取締役

# 1 : ニッポンハムグループのコーポレート・ガバナンス

P.22 登壇者ご紹介-岩崎社外取締役

P.23 ニッポンハムグループにおけるガバナンスの基本方針

# 2 : ニッポンハムグループ・ガバナンス強化の取り組み

P.25 これまでの経緯

P.26-27 現在のコーポレート・ガバナンス体制

P.28 今期にかけて

# 3 : 今後の方向性

P.30 実効性評価から

# 1 : ニッポンハムグループのコーポレート・ガバナンス

## 登壇者ご紹介

**岩崎 淳:日本ハム社外取締役**

**現日本ハム株式会社の他にオリンパス株式会社、井関農機株式会社 社外取締役**

**※日本ハム・オリンパスでは、社外監査役をへて社外取締役に**

### 経歴

**1990年 11月 センチュリー監査法人（現：EY新日本有限責任監査法人）入所**

**1991年 3月 公認会計士登録**

**1997年 3月 不動産鑑定士登録**

**1997年 12月 センチュリー監査法人（現：EY新日本有限責任監査法人）社員**

**2005年 8月 新日本監査法人（現：EY新日本有限責任監査法人）退所**

**2005年 9月 岩崎公認会計士事務所長（現任）**

**2013年 6月 井関農機株式会社社外取締役（現任）**

**2015年 6月 日本ハム株式会社社外監査役**

**2016年 6月 オリンパス株式会社社外監査役**

**2019年 6月 日本ハム株式会社社外取締役（現任） オリンパス株式会社社外取締役（現任）**

## ニッポンハムグループにおけるガバナンスの基本方針

ニッポンハムグループの目指す姿  
「世界で一番の『食べる喜び』をお届けする会社」

最適ガバナンス体制を構築し、機能させるため、  
コーポレート・ガバナンスの充実に継続的に取り組む

### ニッポンハムグループのコーポレート・ガバナンスの基本的な考え方

- ①グループ全体の経営の透明性と効率性を高め、
- ②迅速かつ適正な意思決定と業務執行の適正性を確保し、
- ③積極果敢な経営判断を可能にするとともにその責任を明確にする

## 2 : ニッポンハムグループ・ガバナンス強化の取り組み

### これまでの経緯-2002年不祥事を契機にコンプライアンスベースのガバナンスに

＜社外役員の登用＞ 2002年以前は0だった社外役員

2003年 社外取締役2名（構成比18%）、社外監査役4名（構成比80%）

＜委員会の設置-2002年~2015年＞

2002年8月 牛肉偽装事件の発覚を受け、企業倫理委員会を設置

2003年 コンプライアンス委員会、報酬制度検討委員会、危機管理委員会設置

※報酬制度検討委員会は報酬検討委員会に、危機管理委員会はリスクマネジメント委員会に改称

2006年 企業価値評価委員会を設置

2008年 JSOX評価委員会を設置

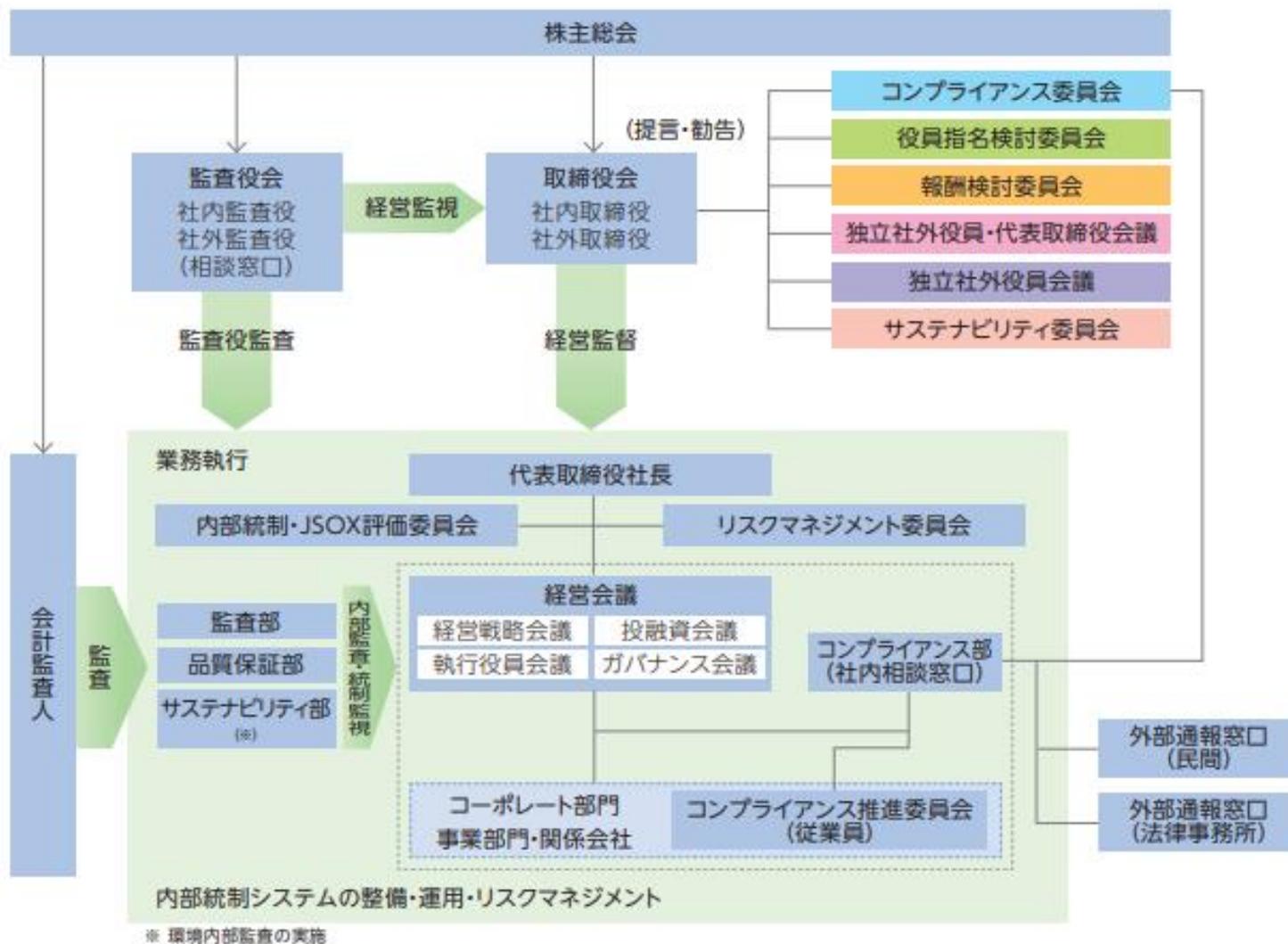
2011年 役員指名検討委員会を設置

＜経営会議＞

2003年 経営戦略会議、投融资会議、執行役員会議を設置

2004年 ガバナンス会議を設置

## 現在のコーポレート・ガバナンス体制①



### 現在のコーポレート・ガバナンス体制②

2015年11月以降、コーポレートガバナンスコード公表後、改革を推進  
 <社外役員の増加>

2020年 社外取締役3名（構成比38%）、社外監査役（構成比60%）

<委員会の設置>

2015年以降、現在の任意委員会体制の前身となる委員会を設置

現在の任意委員会とその構成

● 委員長

地位	氏名	役員指名検討委員会	報酬検討委員会	独立社外役員代表取締役会議	独立社外役員会議	コンプライアンス委員会	サステナビリティ委員会
代表取締役社長	畑 佳秀		●	●		●	●
代表取締役	木藤 哲大			●			●
代表取締役	井川 伸久			●			●
取締役	宮階 定憲					●	●
取締役	前田 文男						●
取締役（社外）	河野 康子	●	●	●	●	●	●
取締役（社外）	岩崎 淳	●	●	●	●		●
取締役（社外）	荒瀬 秀夫	●	●	●	●		●
監査役（社外）	芝 昭彦	●		●	●		
監査役（社外）	北口 正幸			●	●		
監査役（社外）	山崎 徳司			●	●		

### 今期にかけて

更なるガバナンス改革の一環として役員報酬体系の見直しを実施  
**〈役員報酬〉中長期的企な業価値向上を促すインセンティブとして、  
 業績連動型株式報酬を導入**

	基本報酬	評価報酬	業績連動型 株式報酬
位置づけ	固定報酬	短期インセンティブ報酬	長期インセンティブ報酬
支給対象	取締役、執行役員、監査役	取締役（社内）、執行役員	取締役（社内）、執行役員
付与方式	金銭	金銭	株式（BIP信託制度）
評価指標	—	連結売上高・事業利益、ROE、ROIC、個別の経営課題	連結売上高・事業利益、ROE
付与方法	役位別に定めた標準額	達成度合いに応じて0~200%の割合で変動	目標達成に応じたポイントを付与0~130%の範囲で変動

## 3 : 今後の方向性

## 実効性評価から：2019年の実効性評価と課題、2020年の重点テーマ

### < 2019年の実効性評価 >

#### ・ 評価項目

- ① 取締役会の構成と運営
- ② 経営戦略と事業戦略
- ③ 企業倫理とリスク管理
- ④ 経営陣の評価と報酬
- ⑤ 株主との対話

### < 強みとして評価 >

- ・ 取締役会の構成
- ・ 内部統制、企業倫理遵守の取り組みへの監視
- ・ 取締役会への株主や投資家の対話報告及び議論

### < 更なる向上に向けた今後の課題 >

- ・ 資本コストを意識した経営戦略
- ・ デジタル経営資源の適切な配分
- ・ E S G視点での中長期的に取り組む課題
- ・ 経営陣の後継者計画

### < 2020年度の重点テーマ >

- ① R O E 向上ならびに資本コストを意識した経営に向け、R O I C 指標管理による業務執行を推進し、結果を取締役会へ報告
- ② E S G 視点や S D G s で求められる社会課題を共有し、ニッポンハムグループ C S R の 5 つの重要課題と関連づけた中長期戦略の立案

## お問合せ先

〒141-6013 東京都品川区大崎2-1-1  
Think Park Tower  
日本ハム株式会社 広報IR部  
電話：03-4555-8024

### 見通しに関する注意事項

この資料には、当社の将来についての計画や戦略、業績に関する見通しの記述が含まれています。これらの記述は当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定及び所信に基づく見通しです。また、経済環境、市場動向、為替レートなどの外部環境の影響があります。従って、これら業績見通しのみで全面的に依拠することはお控え頂きますようお願い致します。また、実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しと異なる結果となりうることをご承知おき下さい。